

ひび

火星と木星の間に、多くの小惑星が存在している。かけとも言ってもいようなほどに小さな星々で、サン・テグジュペリの「星の王子さま」の星もその中にあると、勝手に思っている。

公式に存在が確認されたものには、発見者に命名権が与えられる。「北海道」も「札幌」もすでに命名されて、太陽系内の軌道を回っている。

登録番号四一〇番の小惑星が、「北海道」の命名者でもある発行者の「山崎二さん・金田宏さん」により「カムイミンタラ」と名付けられて申請され、国際天文学連合小惑星センターに認められた。「カムイミンタラ」とは山崎内容にあるようにアイヌ語で「神々の歌を証」と

カムイミンタラ

いう意味である。台地状の地形をさし、北海道の大層根・大雪山の別称でもある。当社発行の露月刊の小冊子はその言葉を誌名に借用した。九〇年七月号で、「北海道群星・小惑星会議」という北海道の先進的なアマチュア天文グループを特集した。「神々の歌を証」という言葉に、お二人が首目したさっかけにもなったかもしれない。

未来の宇宙旅行で、人類のだけれが、小惑星「カムイミンタラ」と遭遇するところがあるに違いない。ささやかながら個人的な楽しい期待がひとつ増えたと思っ

ている。
 (菅道業・旅行業「りんゆう観光」社長
 植田 英隆)

小わけ

▶▶ オフィスの四季